

NEWS RELEASE



2003年11月17日

インターネットマルチフィード株式会社

JP NAP大阪10Gサービスの提供開始について

インターネットマルチフィード株式会社(略称:MFEED、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木幸一)は、インターネット相互接続(IX)サービス「JP NAP大阪サービス」に10 Gbpsインターフェースのサービスメニューを追加し本日より提供を開始します。

昨今のインターネット接続サービスにおいては、本格的なブロードバンド時代をむかえ、バックボーンを流れるトラフィックは爆発的に増加しています。JP NAP大阪サービスにおいては、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社(略称:NTT - SmC、本社:大阪市北区、代表取締役社長:伊藤彰敏)の協力のもと昨年1月よりサービスを開始しており、本日現在でピーク時トラフィックが約5 Gbps、接続ネットワークが13となる等、西日本エリアを代表する商用IXとしてご利用いただいています。

現在、複数のギガビットインターフェースをご利用いただいている大手事業者を中心に、1 Gbpsインターフェースを超える高速大容量のサービス提供を望む声が高まっていること、ならびに急速に増大するインターネットトラフィックの東京一極集中対策としての負荷分散化ニーズに応えるため、本年4月より本格サービス提供を開始した「JP NAP10Gサービス」に続き、「JP NAP大阪サービス」においても10 Gbpsインターフェースのサービスを開始することとしました。

1. サービス概要

大阪市堂島にて提供しているJP NAP大阪サービスに10 Gbpsインターフェース対応のサービスを追加提供します。これにより本サービスを利用するISP等事業者は、大容量トラフィックをストレスなく安定して交換することが可能になります。

2. サービスメニュー

サービス拠点は、大阪市堂島のMFEED拠点(NTTテレパーク堂島第1ビル内、第3ビル内)です。利用者は接続場所を選択できるほか、いずれの拠点においても同一のメニューと料金での利用が可能です。

(1) インターフェース

- ・10ギガビットイーサネット(10 GBase - LR)で接続ポートを提供します。

(2) 料金(予定)

- ・1ポートあたり料金

初期費用	100,000円
月額基本料金	3,000,000円

3.提供スケジュール

本日より試行サービスの提供を開始し、来年2月より本格サービスの提供を開始する予定です。

また、試行サービス提供にあたっては、IIJ、OCN、ソフトバンクBBにご利用いただくほか、今後、@nifty/FENICS、InterVia、InfoSphereにご利用いただく予定です。

4.その他

会社概要およびJP NAPサービスに関するご案内をホームページに掲載しています。

URL :<http://www.mfeed.co.jp/>

[本件に関するお問い合わせ先]

インターネットマルチフィード株式会社 広報担当

電話: 03-3282-1010

FAX: 03-3282-1020

E-mail: info@mfeed.co.jp

(別紙)

1. JPNAPサービスとは

JPNAPサービスは、MFEEDが提供するインターネット相互接続サービス(IXサービス)です。東京大手町において提供するJPNAPサービスと大阪堂島において提供するJPNAP大阪サービスの2つのIXサービスがあります。

また、次世代ネットワークの発展に寄与するためIPv6 (Internet Protocol Version 6)に対応したIXサービス「JPNAP6」の試行サービスも提供しています。

JPNAP (JaPan Network Access Point)

【JPNAP大阪サービス】

西日本エリアを代表する商用IXとして、現在、IIJ、E.DNS.JP、InfoSphere、AS112Server、NTT - SmC、愛媛CATVインターネット接続サービス、OCN、株式会社サイバーリンクス、ZAQ、JENS SpinNet、ソフトバンクBB、Powered Internet、WAKWAK/XePhionの13ネットワークに接続いただきピーク時で約5 Gbpsのトラフィックを交換しています。

また、今後においても@nifty/FENICS、InterVia、エスアールエス・さくらインターネット株式会社、BIGLOBE、ほかが接続を予定されています。

【JPNAPサービス】

商用IXでは国内初となる10 Gbpsインターフェース対応のサービスを本年1月より提供する等、先駆的サービス提供に取り組み、本日までに接続ネットワーク数35、ピーク時トラフィック35 Gbpsを超える等、日本最大級の商用IXとして、ISP、ICP、CATV等多くの事業者様にご利用いただいています。

2. インターネットマルチフィード株式会社

1997年9月、国内大手ISPおよびICP等の出資により設立。国内におけるインターネットデータセンター(iDC)の先駆者としてインターネット上のコンテンツ等の情報流通を促進し、IXサービスである「JPNAPサービス」においては、インターネットの飛躍的かつ健全な発展を推進するという使命のもと、わが国のブロードバンド時代のインターネットを支える基盤機能を提供しています。

3. エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社

2000年3月にNTT西日本100%出資のIP系事業会社として設立。大阪(堂島)に構築した国内最高クラスのデータセンターを核にハウジングからホスティング、ストリーム、マネージド運用サービス等情報流通プラットフォームサービスを統合的に提供。専門スタッフが24時間365日データセンターに常駐し、高品質で安定したサービスを実現しています。